

経済マイナス

35年契約

790億円公費負担

反対多数

問題だらけの

依存症

「カジノ計画」はストップ!!

「カジノ誘致計画」を4月に国へ申請するため、2・3月の府議会・大阪市会で「決定」しようとしています。コロナ対策の予算審議は軽視し、しかも問題だらけの「計画」はほとんどの府民に知らされていません。

後戻りできない「35年契約」を 3月に議会で決定?!

カジノ事業者との契約は35年間。しかも、大阪府・大阪市の側から契約解除を求めると府・市がカジノ事業者に損害賠償するという「契約」のため、子や孫の代まで後戻りできません。こんな重大なことを3月の議会で決めようとしています。



カジノ反対が多数です! 府民・市民に知らせずに強行!?

こんな重大な「カジノ計画」が、府政だよりや市政だよりで一切説明なし。大阪市廃止の「住民投票」のときとは大違いです。コロナ感染拡大を理由に4回の住民説明会は中止。府民に内緒での強行は許されません。



ギャンブル依存症を量産するカジノ ターゲットは日本人

「計画案」ではカジノ施設は大阪国際会議場なみの6.5万㎡。巨大な賭博場が夢洲に建設され、24時間365日の営業です。しかも、日本人の入場予測数が約1067万人/年、カジノに参入するオリックスは「客は全員日本人」と説明しています。ターゲットは日本人なのです。

マイナスの経済効果は無視!

カジノで社会的損失が必ず生まれます。韓国の政府機関の調査では経済的な損失が経済効果の4.7倍と指摘されています。ギャンブル依存症発症率は1%・2%と言われており、10万人・20万人が依存症になる可能性があります。

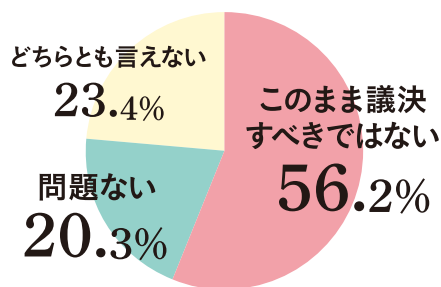
賭博中毒者の年間社会・経済的費用[=損失] (単位:億円に換算)

職場内の成果(生産性)低下	2兆9千億円
失業	2兆1千億円
借金による利子費用	1兆7千億円
その他	1兆1千億円
合計	7兆8千億円

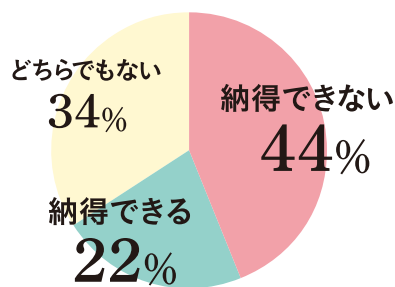
韓国「射博産業統合監督委員会」HPより

「府民にきちんと知らせず、議決するべきではない」が多数 (2月に実施したカジノ問題 1000人アンケート調査より)

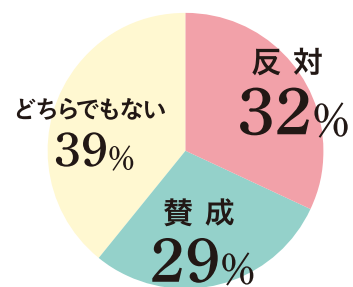
Q. カジノ誘致「計画案」を府民に知らせず2・3月府議会・市議会での議決は?



Q. 松井市長は「カジノに一切税金を使わない」と説明していました。790億円の公金投入の説明に?



Q. カジノ大阪誘致について?



署名用紙



カジノ反対の声を一緒にあげましょう!
署名にご協力ください。



ネット署名